

海老名市校務 DX 計画

海老名市教育委員会では、令和6年8月現在使用している校務支援システムのリース期間満了後に、新規システムの選定を予定している。令和8年度以降の新規システム運用開始を見据え、押印やFAX使用の見直しを進める。現状実現している学籍情報のデータ流し込みによる名簿の自動更新などの機能は損なうことなくクラウド化を目指し、学校 ICT 活用推進と併せて、校務の効率化につなげていく。

ICT活用推進をととして目指す姿と基本的な方針

デジタルの力で、未来を生き抜く資質能力を身につける学びをすべてのこどもに保障する ICT 教育

そのために・・・

- 教員の知見と ICT を最適に組み合わせて児童生徒の学び方を改革する
- ICT によって教員の働き方改革を推進する
- 技術革新や学校の実態を踏まえた、ICT 環境や推進体制を構築する

施策の方向性

(1) ICTを活用した学びの充実、資質・能力の育成

- ①情報活用能力の育成
 - ・「海老名市情報リテラシー・モラル学習計画」の策定
- ②ICTを活用した授業の充実
 - ・ICTを活用したこれからの学びの在り方の共通理解
 - ・授業支援ソフトの導入と活用のための研究
 - ・生成AIを活用した学習の研究
- ③ひとりひとりの状況に応じた支援
 - ・個別最適な学びに向けた研究（デジタルドリル等）
 - ・教育データの収集と活用に向けた研究（採点システム）
 - ・長期欠席の児童生徒等の学びの保障のための活用を研究
 - ・ICTを活用し、児童生徒のSOSの早期発見
- ④家庭等での ICT 活用
 - ・効果的な端末持ち帰りの研究
- ⑤インクルーシブな視点での活用の推進
 - ・支援が必要な児童生徒へのICTの効果的な活用法の研究

(2) 教職員の ICT 活用力の向上と人材確保

①教職員の資質向上

- ・授業と校務で活用するための研修の実施、研究成果の普及

②教育データの共有

- ・学習 e-ポータルや授業支援ソフトの活用

③情報教育支援員の活用

(3) ICT 環境整備

①教員用ネットワークの統合

- ・ゼロトラストの考え方でアクセス制御（セキュリティ強化）したうえで、校務系と学習系のネットワークを統合

②学校情報セキュリティポリシーの改訂

- ・「①教員用ネットワーク」と一体的に検討

③次期校務支援システムの導入・活用

- ・「①教員用ネットワーク」と一体的に検討

④1人1台端末の導入・更新

- ・端末、装備等、活用推進のために有効な仕様を検討

⑤ICT 機器等の整備

- ・プロジェクターやプリンター、PC 端末等の更新、ネットワーク環境の整備

(「令和6～10年度 海老名市学校 ICT 活用推進計画」より抜粋)